

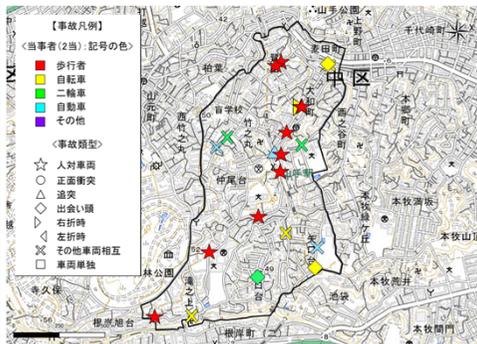
## 潜在的な交通危険箇所の「見える化」

### STEP 01

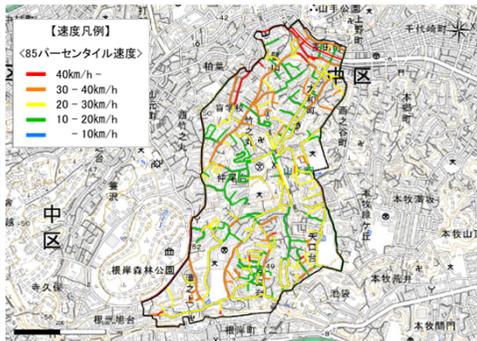
#### データの重ね合わせ

- ・交通事故データ、ETC2.0速度データの重ね合わせ

～重ね合わせるデータ～



《交通事故データ》



《ETC2.0速度データ》

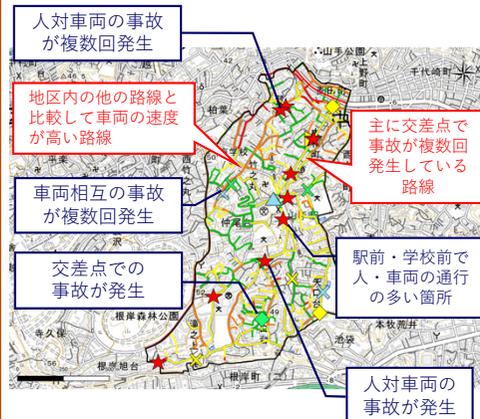
※国土地理院地図を加工して横浜市が作成  
※交通事故データ（神奈川県警察本部提供）を加工して横浜市が作成  
※ETC2.0分析結果（国土交通省関東地方整備局 横浜国道事務所提供）を加工して横浜市が作成

### STEP 02

#### 交通危険箇所の抽出

- ・交通事故データとETC2.0速度データを重ね合わせることで、交通危険箇所を抽出

～抽出された交通危険箇所～



《交通事故データ・ETC2.0速度データの重ね図》

※国土地理院地図を加工して横浜市が作成  
※交通事故データ（神奈川県警察本部提供）を加工して横浜市が作成  
※ETC2.0分析結果（国土交通省関東地方整備局 横浜国道事務所提供）を加工して横浜市が作成

### STEP 03

#### 現地条件の確認

- ・抽出された交通危険箇所について、交通規制や現地の地形的条件を確認
- ・交通規制データとETC2.0の速度データの重ね合わせにより、規制速度を超過している箇所を確認
- ・これらの重ね図にさらに通学路を重ね合わせ、重点対策箇所を抽出

～交通規制と速度超過の状況～



《交通規制データ・ETC2.0速度データの重ね図》

※国土地理院地図を加工して横浜市が作成  
※ETC2.0分析結果（国土交通省関東地方整備局 横浜国道事務所提供）を加工して横浜市が作成  
※通学路データについては防犯上の理由から非掲載

### STEP 04

#### 対策案の立案

- ・様々なデータを重ね合わせ、現地確認・関係機関協議を行ったうえで、交通安全対策案を立案
- ・今後、立案した対策案について地域の方々へ説明し、合意形成を図りながら対策を実施

～データ活用による対策案～



《データを活用した交通安全対策案》

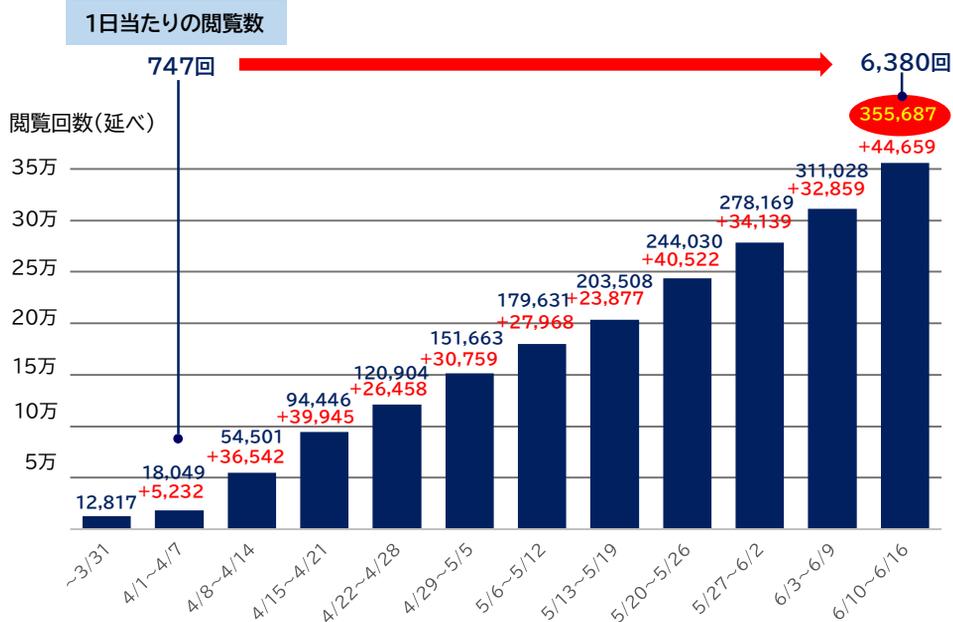
※国土地理院地図を加工して横浜市が作成

## 「こども・交通事故データマップ」閲覧回数の推移



引用:Googleマップ

※交通事故データは神奈川県警察より提供



3月23日の記者発表後、**11社**(横浜市道路局調べ)もの多くの媒体で「こども・交通事故データマップ」をご紹介いただきました。



新聞

**6**社



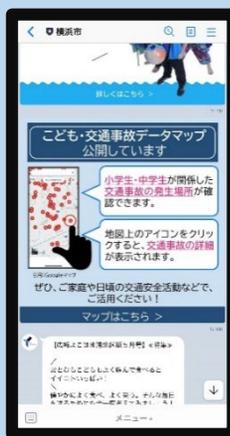
テレビ

**5**社

## 「こども・交通事故データマップ」の周知

- ・LINE
- ・Twitter
- ・スクールゾーン対策協議会
- ・はたふり誘導講習会
- ・幼児保護者向け交通安全教室 など

さらなる普及率向上を目指し、引き続き、広報を実施



## 「こども・交通事故データマップ」の活用イメージ

- ・登下校時やまち探検、全校遠足等における現地での安全指導
- ・交通安全教室での安全指導
- ・通学路の見直し
- ・見守り活動への活用
- ・総合的な学習の時間での活用 など

利用者アンケートを実施、マップの見直しなど今後の取組につなげていきます。

# ビッグデータを活用した 交通安全対策プロジェクトのパッケージ化 ～「こども・交通事故データマップ」を公開します～

市内全域の小学生・中学生の交通事故の発生場所や事故の概要をGoogleマップで確認できる「こども・交通事故データマップ」を公開します。子どもの交通事故に特化して、多くの方が使い慣れているGoogleマップをベースに、操作のしやすさやわかりやすさを重視した地図として「見える化」します。

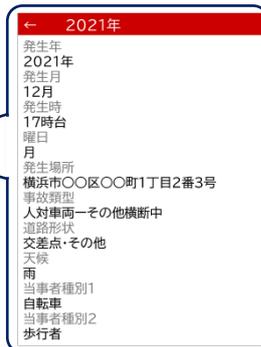
全市立小学校 340 校の、スクールゾーン対策協議会をはじめ、地域の方々や保護者の皆様などにも広くご覧いただき、「子どもの交通安全対策」の推進に活かしていきます。

また、横浜市では令和5年度より新事業としてこのマップを活用し、「子どもの通学路交通安全対策事業」を推進していきます。マップの公開は、本事業のスタートとなる取組です。

【掲載イメージ】



アイコンを選択すると、  
事故の概要が確認できます



引用:Google マップ

こども・交通事故データマップはこちら



横浜市 交通事故データマップ 検索

※ なお、記事等で Google マップの画面を掲載する際は「引用:Google マップ」のクレジット表記をお願いします。

## 公開するマップの特徴

- ・ 市内全域の小学生・中学生の交通事故の発生場所や事故の概要を Google マップで確認できます。
- ・ 地図上のアイコンをクリックすると交通事故の概要が表示されます。
- ・ 交通事故箇所を Google ストリートビューでも見ることができます。
- ・ 神奈川県警察の交通事故データ(2017年から2021年までの5年間)をもとに作成しています。

■ 子どもの通学路交通安全対策事業の紹介ページを公開しています。

## 【公開先 URL】

[https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kotsu/anzen/kodomo\\_tsugakuro.html](https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kotsu/anzen/kodomo_tsugakuro.html)

横浜市 交通安全

検索

▼二次元コードはこちら



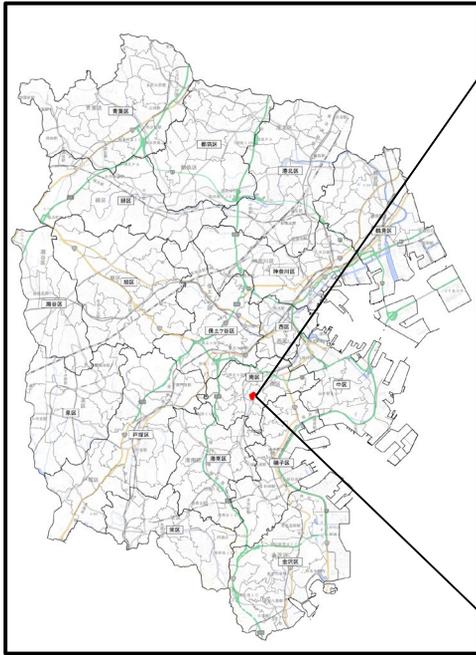
お問合せ先

道路局交通安全・自転車政策課担当課長 高橋 寛大 TEL 045-671-2294

# ビッグデータを活用した交通安全対策プロジェクトの全体像

## 全市立小学校通学区域(340校)

## 【提供するマップイメージ】



## 《対策例》

### 全市立小学校通学区域内

#### ●ソフト対策

- ・小学校ではまっ子交通あんぜん教室(年250回)
- ・見守り活動の支援、はたふり誘導講習会
- ・幼児訪問指導、保護者向け講話



スクール・ン対策協議会



見守り活動  
(はたふり)



交通安全教室

#### ●ハード対策

- ・路面標示、区画線、あんしんカラーベルト、交差点カラー舗装等



区画線設置



あんしんカラーベルト



交差点カラー舗装

### 交通安全推進校通学区域内 (R5:4地区/中期計画で10地区)

#### ●ソフト対策

- 左に加え、
- ・「放課後キッズクラブ」で交通安全教室 【新規】
- ・幼児訪問指導、保護者向け講話 (全幼稚園・保育所等を対象) 【拡充】
- ・見守り活動の支援、はたふり誘導講習会 【強化】



放課後キッズクラブ



交通安全教室



幼児交通安全教育訪問指導

ソフト・ハード対策  
ともに重点化

通学区域内で、  
点ではなく、  
線的・面的に対策

#### ●ハード対策

- 左に加え、
- ・物理的デバイス(ハンプ、狭さく、ゾーン30プラス等)



ハンプ

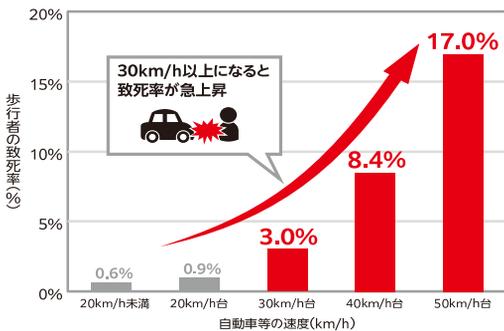


狭さく

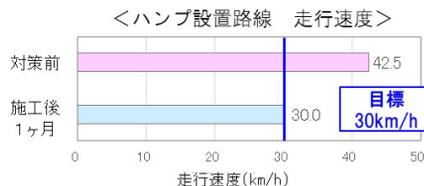


ゾーン30プラス

### ▼走行速度30km/h以下を目標

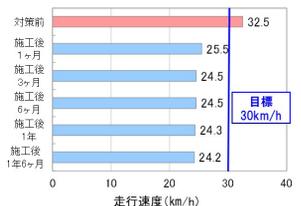


### ▼対策実施後も効果を数値化 対策前後の走行速度 (南区大岡小学校周辺地区)



速度抑制対策を実施した箇所では、速度が30km/h以下に抑制されていることを確認

### ▼対策効果の持続性 (緑区中山町地区)



速度が30km/h以下に継続して抑制されていることを確認